

<p>その油断 火から炎へ 災いへ</p>	<p>ろく ばん まどい 六 番 纏</p>	<p>発行者 辰野町消防団 第6分団 発行人 中谷英司</p>
-------------------------------	-----------------------------------	---

予防査察調査結果

六分団では、春と秋の2回、管内の住宅を廻り火災予防を呼びかける予防査察を行っています。11月3日の予防査察では以下の事例について調査しました。

- ①家の周りに燃えやすい物がある戸数
- ②火災の恐れがある煙突設置戸数
- ③消化器を置いていない戸数
- ④災害弱者(有事の時、自力で逃げ出せない者)のいる戸数

	沢底区	赤羽区	樋口区	合計
①	4/65	12/79	3/170	19/314
②	0/65	3/79	0/170	3/314
③	6/65	2/79	6/170	14/314
④	5/65	1/79	34/170	40/314

調査戸数314 (不在88)

コメント

- ①火災発生原因に、放火によるものが多く報告されています。放火犯人をその気にさせないために、家の周りには燃えやすい物を置かないようにして下さい。
- ②煙突の先が、壁に近すぎたり、屋根より低くないか、もう一度ご確認ください。
- ③消化器は、初期消火に大変有効です。一家に2台以上用意されることを、おすすめします。
- ④火災や災害等、有事の際に、災害弱者を速やかに救助できるように、ご近所で情報交換をし協力体制を築くようにして下さい。

ご協力有難うございました。春の火災予防運動前に再び調査を行いますので、よろしくお願ひします。

火 防 班

埋められない時間～ある実話から～

「お願いたすけて！私の赤ちゃんが！」母親の悲痛な叫び。ある早朝の出来事であった。

「患者は三ヶ月女児。意識なし。その他詳細は不明」急に車内に緊張感が走る。一体何があったんだ。最悪の事態だけは起こってほしくない。そう願いながら現場へと急ぐ。

「現着！」無線を入れ、患者宅へ入っていくと、最悪の光景が目飛び込んできた。

玄関先で父親に抱かれているが、生気を失った顔色、紫色の唇、だらりと垂れ下がった小さな手、体のどこにも力が入っていない。あまりにも悲惨な光景に同じくらいの子供がいる私は我を忘れてしまった。「早く赤ちゃんを！」気がつく私は救急車で必死に心肺蘇生を行っていた。状況も聞かずに……

4分以内に現場に行き、すぐに心肺蘇生法を始めたが、この幼い命は助けることができなかった。

病院でこの父親に「あなたの心臓のマッサージ、自分がかもつと早く行っていたらあの子は助かったでしょうか？」という質問を受け、父親の気持ちを考えると、何と答えればよいのか言葉を失ってしまった。

救急車はサイレンを響かせ、赤色灯を点滅させながら現場へと急ぐが、「どうしても埋めることのできない時間」がある。それは救急車が現場に到着するまでの時間である。救急隊に替わってその時間を埋めることができるのは、紛れもなく「家族や現場に居合わせた人達の勇氣ある行動」である

「他人事ではないのだ！みんなが心肺蘇生法を知っていたら」と一人言を言いながら帰宅した私は、幸せそうに寝ている自分の子供をそっと抱きしめた。

～消防団でも救急法の技術取得に取り組んでいます。一般の方も、一人でも多くの方が、消防署や日本赤十字社が行う応急手当、救急法の講習を受講しましょう！～

ご挨拶

分団長 中谷英司

平成十六年の年頭にあたり、本年も沢底・赤羽・樋口の地元三区の皆様が事故なくご健勝で過ごしいただけることをお祈り申し上げます。

おかげさまで昨年は大きな災害もなく、また自主防災組織の活動や防災講座の実施など、地域の皆様の防災意識が着実に高まっていることが実感できた一年でした。感謝申し上げますとともに、本年も引き続きのご協力をお願い致します。

一方昨年は、四月に現役分団員の古村高洋君の急逝という、つらい事態にも直面しなければなりませんでしたが、ご家族の悲しみには遠く及びませんが、消防団の受けた衝撃も計り知れないものがあります。幹部として後進を指導するのを目前にしての不幸であり慚愧に耐えませんが、その後の訓練に取り組み団員の顔つきを見ると、古村君は、仲間の尊さというものを私達に伝えてくれたと信じます。ありがとうございます。ご冥福を祈ります。加えて、大先輩である有賀善秀元分団長も逝去され、悲しみの多い一年でありました。消防団活動をきちんと行うことが、御志に込める第一であると肝に命じ、団員一同努力して参ります。

消防団の任期を通じて、仲間を想う気持ちの素晴らしさを実感することができました。

外からは今の時代にそぐわないように見えるかも知れませんが、私は、消防団は、地域防災の核であると同時に、地域の健全さを映す鏡の一つでもあると信じます。どうか三十年後五十年後も地域に消防団があるよう、永くご支援をお願いします。

第6分団今年度の成績はいかに…

町救急法大会
優 勝

Aチーム
主 将 瀬 戸 啓 一 郎
選 手 大 森 博 文
選 手 漆 戸 充

Bチーム
主 将 大 森 誠
選 手 宮 沢 克 典
選 手 木 原 正 弥



町ポンプ操法大会 (自動車)
第4位

指揮者 大 森 淳
一番員 花 岡 健 太
二番員 中 谷 洋 平
三番員 有 賀 夏 樹
四番員 有 賀 雅 利
補助員 佐 々 木 真 幸



町ポンプ操法大会 (小型)
第5位

指揮者 小 松 聡 明
一番員 中 谷 和 記
二番員 松 田 卓 也
三番員 久 保 田 祥 文
補助員 大 森 博 文



町ラッパ吹奏大会
第6位

指揮者 小 林 和 行
選 手 若 尾 将 欣
選 手 中 前 田 祥 貴
選 手 手 村 上 賀 貴
選 手 手 村 有 古 賀 浩
選 手 手 村 有 古 賀 浩



知っていますか?

エアゾール式簡易消化器は「天ぷら油火災」には効きません!

・エアゾール式簡易消火具とは…
ホームセンター等で売られている小火災を目的とした簡易消火器です。家庭内で発生した比較的初期段階での火災の消火を想定し、石油ストーブ、カーテン、天ぷら油等の火災に有効となるよう作られています。

・天ぷら油火災…
天ぷら油は湯温が360℃になると発生します。その後急激に湯温が上昇し、約400℃になるとハロゲンタイプエアゾール式簡易消火具では、ひとたび消火したように見えてもすぐ再燃し、消火に失敗してしまう可能性がとても大きいです。

～1ポイントまめ知識～

第6分団ホームページ近日開設予定! ~水利地図等記載予定です。ぜひご覧下さい。その他いろいろ~

第6分団 団員のご紹介

本年度、新入団員で活躍しています。

幹 部	団 員	団 員
分団長 中 谷 英 司 (樋口区)	有 賀 潔 (沢底区)	有 賀 雅 利 (赤羽区)
副分団長 古 村 幹 夫 (沢底区)	石 川 弘 明 (沢底区)	鈴 木 政 貴 (赤羽区)
部 長 沖 山 竹 志 (樋口区)	村 上 哲 也 (沢底区)	木 原 正 弥 (赤羽区)
部 長 中 谷 博 文 (樋口区)	有 賀 英 介 (沢底区)	金 子 義 典 (赤羽区)
班 長 大 森 淳 (樋口区)	有 賀 貴 弘 (沢底区)	佐 々 木 真 幸 (赤羽区)
班 長 小 林 和 行 (沢底区)	有 賀 夏 樹 (沢底区)	佐 々 木 高 宗 (樋口区)
班 長 真 弓 隆 彦 (沢底区)	有 古 村 真 (沢底区)	大 森 博 文 (樋口区)
班 長 小 松 聡 明 (赤羽区)	有 賀 浩 二 (沢底区)	村 上 貴 彦 (樋口区)
班 長 大 森 誠 (樋口区)	小 林 英 樹 (沢底区)	中 谷 雄 治 (樋口区)
班 長 小 沢 進 (赤羽区)	有 賀 貴 博 (赤羽区)	中 谷 賢 司 (樋口区)
班 長 瀬 戸 啓 一 郎 (赤羽区)	黒 沢 克 也 (赤羽区)	中 谷 孔 明 (樋口区)
班 長 花 岡 健 太 郎 (沢底区)	足 助 英 章 (赤羽区)	漆 戸 充 (樋口区)
主 任 宮 沢 克 典 (樋口区)	新 美 大 作 (赤羽区)	中 谷 洋 平 (樋口区)
主 任 瀬 戸 健 太 郎 (赤羽区)	久 保 田 祥 文 (赤羽区)	中 谷 光 浩 (樋口区)
主 任 堀 内 晃 彦 (樋口区)	梶 野 頼 彦 (赤羽区)	有 坂 猛 (樋口区)
副 主 任 若 尾 将 欣 (樋口区)	花 岡 鉄 也 (赤羽区)	溝 口 聡 一 (樋口区)
副 主 任 前 田 祥 晶 (赤羽区)	征 矢 裕 志 (赤羽区)	中 谷 和 記 (樋口区)
副 主 任 中 谷 悟 (樋口区)	渡 辺 洋 之 (赤羽区)	中 谷 祐 造 (樋口区)
	矢 口 裕 一 (赤羽区)	赤 羽 秀 樹 (樋口区)
	伊 藤 剛 (赤羽区)	赤 松 田 卓 也 (樋口区)
	伊 藤 猛 (赤羽区)	



有賀浩二



金子義典



佐々木真幸



松田卓也



木原正弥



赤羽秀樹

～今後も引き続き地域の皆様のご協力をお願い致します～